

2018年度大学入試センター試験概況分析

河合塾

2018/2/2

このほど、大学入試センターから2018年度大学入試センター試験（以下、センター試験）の実施結果が発表され、受験者数、科目別平均点などが判明した。

以下、今年度のセンター試験の概況を振り返る。

■志願者数・受験者数とも増加

2018年度センター試験は1月13・14日の2日間にわたり、全国695の試験会場で実施された。

当日は寒波が押し寄せ、一部の地域では大雪に見舞われた。この影響により交通機関が乱れ、試験時間の繰り下げが行われた会場もあった。

また、試験終了後、大学入試センターは東京や京都などの4都府県で試験中の不正行為があったことを公表した。不正の内容は試験終了後のマークシートの修正、分度器の使用などで、該当の受験生の成績は全科目無効とされた。

今年度の志願者数は582,671人（前年比101.2%）、受験者数は554,212人（前年比101.2%）といずれも前年から若干の増加となった【図表1】。受験率は95.1%と前年並みであった。

【図表1】センター試験 志願者数・受験者数推移

年度	志願者数	受験者数			受験率
		総数	本試験のみ	追試験または再試験のみ	
2009	543,981	507,621	507,345	125	93.3%
2010	553,368	520,600	519,707	453	94.1%
2011	558,984	527,793	527,405	204	94.4%
2012	555,537	526,311	525,838	129	94.7%
2013	573,344	543,271	542,943	233	94.8%
2014	560,672	532,350	531,987	158	94.9%
2015	559,132	530,537	530,177	280	94.9%
2016	563,768	536,828	536,659	106	95.2%
2017	575,967	547,892	547,391	301	95.1%
2018	582,671	554,212	553,762	320	95.1%

※大学入試センター資料より
※受験率は受験者数（総数）／志願者数

■受験科目数別受験者の割合

【図表2】は受験科目数別の受験者数である。前年差をみると、昨年からの増加数が最も大きいのは3科目の受験者で、約4千6百人増加（前年比103.8%）している。私立大では、センター試験を利用した方式が拡大しており、志望者が増加していることが要因と考えられる。このほか、6科目受験者（前年比105.6%）、4科目受験者（前年比103.7%）も増加している。

対照的に、減少しているのは7科目以上の受験者である。国立大出願最終日時点では、7科目を利用する大学が多い国立大全体の志願者は減少しており、この影響も小さくないだろう。

【図表2】センター試験 受験科目数別の受験者数

受験科目数	受験者数			前年差 18-17
	16年度	17年度	18年度	
8科目	12,393	10,174	9,812	-362
7科目	293,513	297,009	296,661	-348
4-6科目	99,262	99,892	102,748	+2,856
3科目	112,462	121,383	126,012	+4,629
1-2科目	19,198	19,434	18,979	-455
合計	536,828	547,892	554,212	+6,320

※大学入試センター資料より

■科目別の実施状況

【図表3】は大学入試センターが公表した主な科目の平均点と受験者数の一覧である。「英語」は筆記の平均点は昨年並みだったものの、リスニングが難化した影響で、全体の平均点はダウンした。リスニングの平均点は、2006年のリスニング試験開始以来、最も低い22.67点となった。「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ・数学B」は昨年から大きな変動はなく、「国語」は2年連続の平均点ダウンとなった。理科①では、「生物基礎」の平均点が40点近くまで上昇した昨年より3.9点ダウンした。理科②では、昨年難化した「化学」の平均点が8.6点アップし、「物理」「化学」「生物」の平均点はいずれも60～62点の中におさまった。地歴・公民では、地歴Bの全科目で平均点がアップし、いずれの科目も平均点が6割を超えた。また、「倫理、政治・経済」の平均点が6.5点アップの73.08点と、過去最高の平均点となった。地歴・公民においても、理科同様、科目間の平均点差は比較的小さく、科目間の不公平感を感じられない。今年のセンター試験も得点調整は実施されなかった。

【図表3】センター試験 主要科目平均点・受験者数(本試験)

教科・科目名		平均点			受験者数		
		17年度	18年度	差	17年度	18年度	差
英語	筆記	123.73	123.75	+0.0	540,029	546,712	+6,683
	リスニング	28.11	22.67	-5.4	532,627	540,388	+7,761
数学①	数学I	34.02	33.82	-0.2	6,156	5,877	-279
	数学I・数学A	61.12	61.91	+0.8	394,557	396,479	+1,922
数学②	数学II	25.11	25.97	+0.9	5,971	5,764	-207
	数学II・数学B	52.07	51.07	-1.0	353,836	353,423	-413
	国語	106.96	104.68	-2.3	519,129	524,724	+5,595
理科①	物理基礎	29.89	31.32	+1.6	19,406	20,941	+1,535
	化学基礎	28.59	30.42	+1.8	109,795	114,863	+5,068
	生物基礎	39.47	35.62	-3.9	136,170	140,620	+4,450
	地学基礎	32.50	34.13	+1.6	47,506	48,336	+830
理科②	物理	62.88	62.42	-0.5	156,719	157,196	+477
	化学	51.94	60.57	+8.6	209,400	204,543	-4,857
	生物	68.97	61.36	-7.6	74,676	71,567	-3,109
	地学	53.77	48.58	-5.2	1,660	2,011	+351
地歴	世界史A	42.83	39.58	-3.3	1,329	1,186	-143
	世界史B	65.44	67.97	+2.5	87,564	92,753	+5,189
	日本史A	37.47	46.19	+8.7	2,559	2,746	+187
	日本史B	59.29	62.19	+2.9	167,514	170,673	+3,159
	地理A	57.08	50.03	-7.1	1,901	2,315	+414
	地理B	62.34	67.99	+5.6	150,723	147,026	-3,697
公民	現代社会	57.41	58.22	+0.8	76,490	80,407	+3,917
	倫理	54.66	67.78	+13.1	22,022	20,429	-1,593
	政治・経済	63.01	56.39	-6.6	54,243	57,253	+3,010
	倫理政治・経済	66.63	73.08	+6.5	50,486	49,709	-777

※大学入試センター資料より

■総合型平均点一文系・理系とも前年並み
 得点分布には変化が

【図表4】は河合塾が推定するセンター試験の7科目型の平均点推移である。今年度の平均点は7科目文系型(900点満点)を552点(前年差-3点)、7科目理系型(900点満点)を560点(前年差+1点)とした。

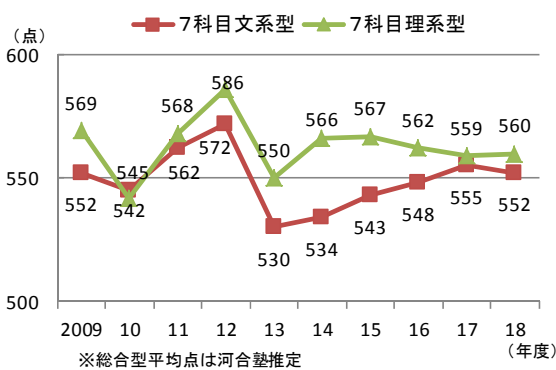
文系は、地歴B科目や「倫理,政治・経済」で平均点が上昇したものの、「英語(リスニング)」「国語」に加え、選択者の多い「生物基礎」で平均点がダウンしたことが影響している。一方理系は、多くの理系生が受験する「化学」や選択者の多い「地理B」での平均点アップが、「英語」「国語」などの平均点ダウンを相殺した形だ。

【図表5】は河合塾が実施した自己採点集計「センター・リサーチ」参加者の得点分布である。

7科目型では、平均点に大きな変動はなかったものの、文系・理系とも720点(得点率8割)以上の高得点層が昨年より1割程度減少している。これは、主要科目である「英語(筆記)」や「数学II・数学B」の平均点に変化がなかったものの、いずれの科目も成績上位層が減少していることが要因である(【図表6】参照)。

3科目型の得点分布をみると、7科目型以上に高得点層の減少が目立つ。400点(得点率8割)以上の層で減少している一方で、400点未満の層で増加しており、文系・理系とも中央部分が小高い山型となった。7科目型・3科目型ともに、今年のセンター試験では高得点を取りづらい状況だったことがうかがえる。

【図表4】センター試験 総合型平均点推移



※総合型平均点は河合塾推定

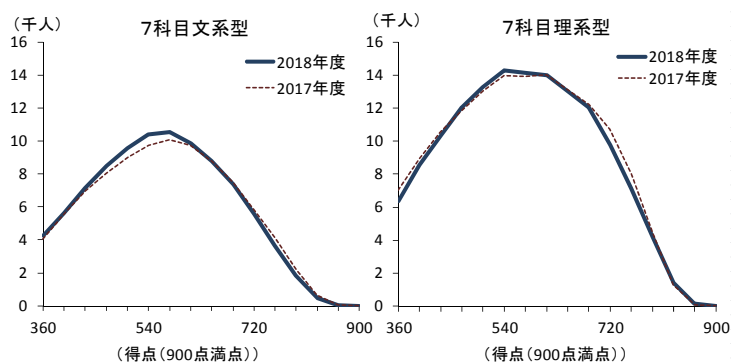
7科目文系型: 英・数(2)・国・理(1)・地公(2)(900点満点)

7科目理系型: 英・数(2)・国・理(2)・地公(1)(900点満点)

* 英語は筆記+リスニングの250点を200点に換算して集計

* 理科の基礎を付した科目は2科目で1科目とする

【図表5】センター・リサーチ 7科目型、3科目型受験者の得点分布



【図表6】センター・リサーチ 科目別得点分布

